

教 員 名	いとう しょうこ 伊藤 正子
専門分野	社会福祉援助論(ソーシャルワーク論)／移住労働者と社会福祉
ゼミのテーマ	社会的排除とソーシャルワーク
ゼミの内容	このゼミでは、「社会的排除」をキーワードに、何らかの理由で社会との「関係性」から拒否される人の問題とその援助について検討していきます。社会的排除とは、明確な定義はなく、広い範囲の「被排除者」を含みます。例えば、経済的貧困を主な理由とするホームレス、ある特定の属性ゆえに差別・隔離される外国人、不治・難病・感染症といった病ゆえの結核、ハンセン病、エイズ患者など。言い換えれば、制度の網の目から落ちてしまったり、意図的に排除されてきた人々です。こうした人々の存在や問題にソーシャルワークは歴史的にどのように関わってきたのか、あるいは現在どのように関わっているのか、またどのような関わり方が求められているのかを考察していきます。ゼミの進め方は以下の通りです。 ・専門演習Ⅰは、社会的排除についての基礎的・理論的学習。 主として、文献研究により、社会的排除とは何か、なぜ社会的排除が起こるのか等について理解を深めます。 ・専門演習Ⅱは社会的排除に対する社会福祉実践の研究。 文献研究、フィールドワーク、または外部講師を通して、その領域についての問題の実際や支援方法について学び、ディスカッションを交えながら私たちにできることは何かを検討します。 ・専門演習Ⅲでは、各自の研究テーマに基づき卒業論文を仕上げます。 座学と実践、両方への積極的な関心と参加が求められます。基本的には学生主体の運営で、柔軟な姿勢と思考でお互いの多様性と異質性を認め合い、意見交換を行いながら、積極的にゼミを作っていく姿勢を期待しています。
次年度選考会 選抜方法	A4の用紙1枚に、次の4点についてまとめて提出してください。このレポートにもとづいて面接を実施します。 ① 自己紹介 ② 社会福祉援助についての関心や問題意識とその理由 ③ 社会福祉に関わるこれまでの体験や活動の内容とそこから学んだこと、考えること ④ このゼミで取り組みたいこと